

東急白根自治会館建設(案)

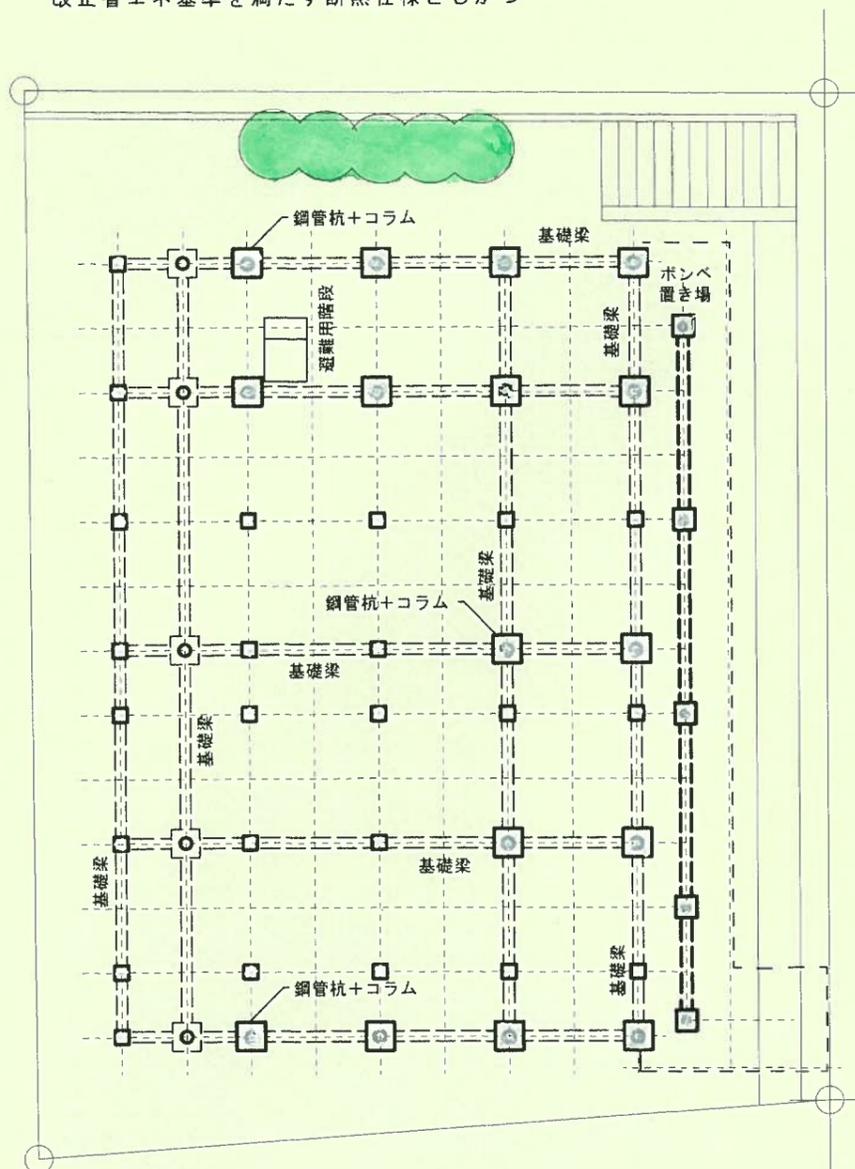
コンセプト

- 1) 高床式自治会館
- 2) 低炭素認定建物相当の自治会館
- 3) 木の温もりのある自治会館
- 4) 耐震的な自治会館

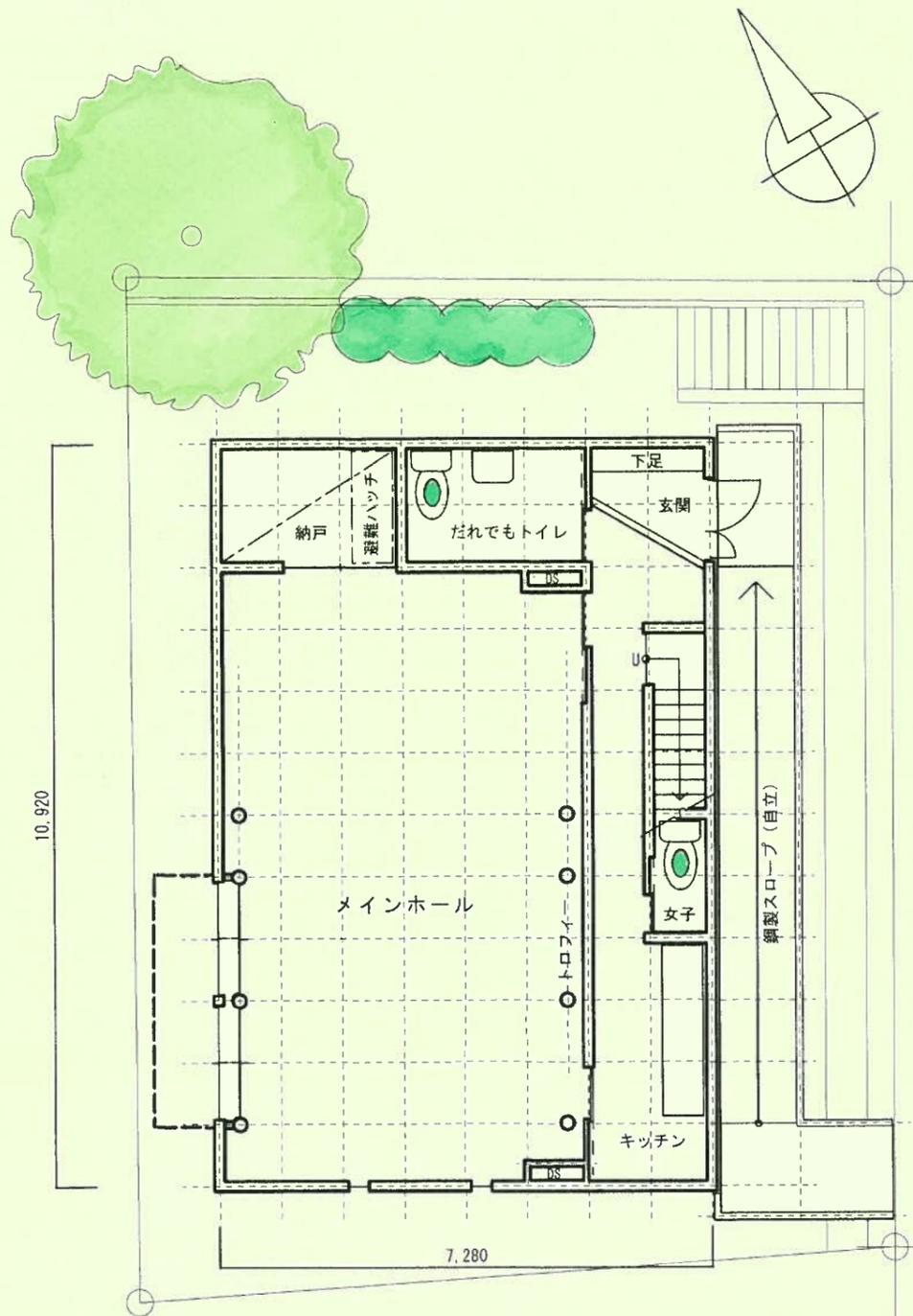
1階床高さを地面より1.5m程度として全面道路からの見下げを緩和する。基礎梁よりコンクリート製のコラムで支える。コンクリート製コラムは杭で支持する。既存擁壁に自治会館の荷重を掛けない。改正省エネ基準を満たす断熱仕様としかつ

冬季小屋裏で集熱した暖気をダクトで1階床に下ろし、床より吹き出すことにより更なる省エネを図る。空気を循環させるとともに梁・柱を露わにして木の温もりを味わい、かつ壁内結露を防止する。杭基礎・簡潔なプランであるため耐震性は高いが許容計算により安全性を確認する。

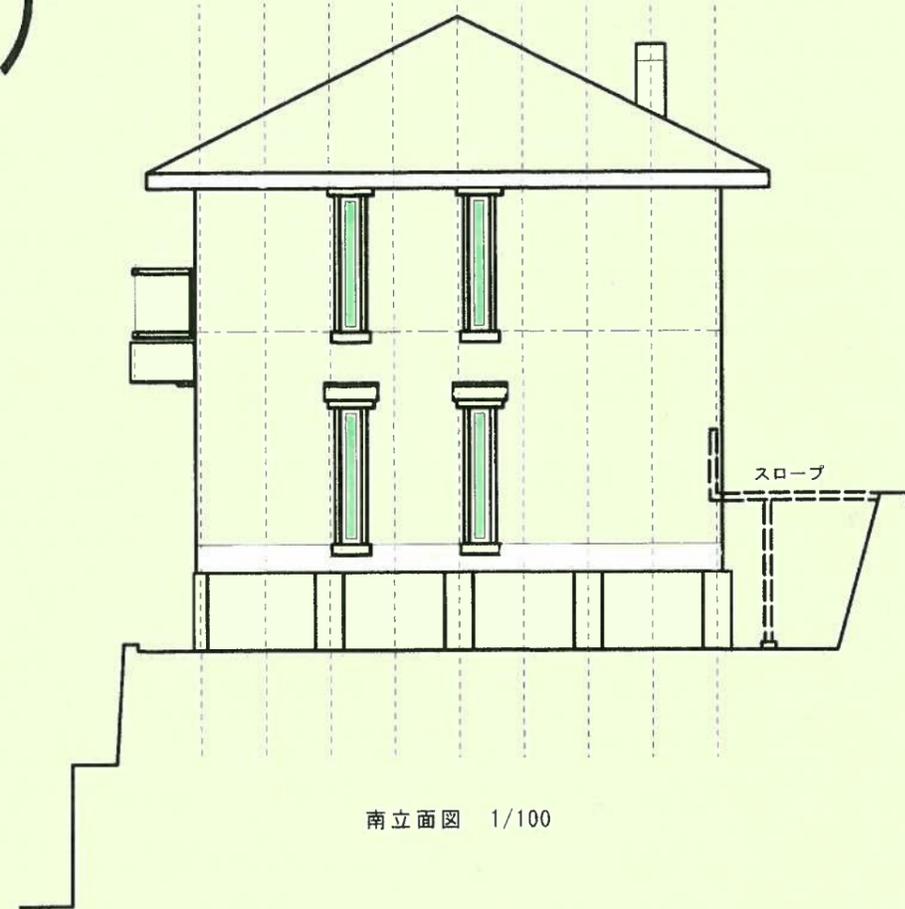
1階床面積	: 79.49 m ²
2階床面積	: 45.61 m ²
延床面積	: 125.10 m ²
建築面積	: 82.03 m ²



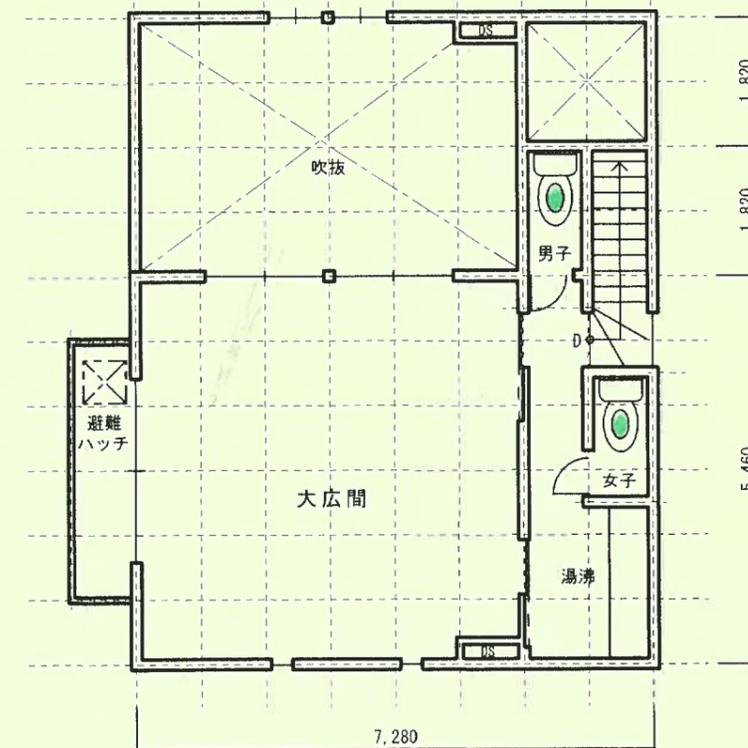
基礎伏図 1/100



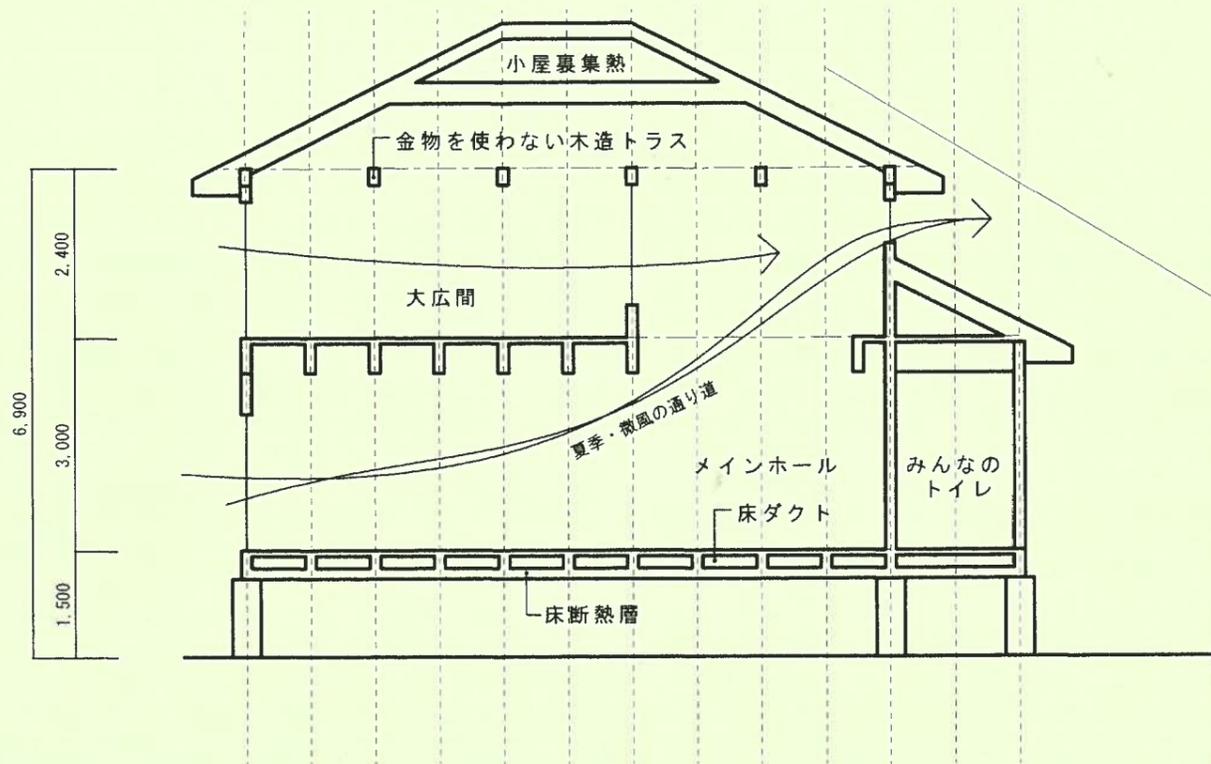
1階平面図 1/100



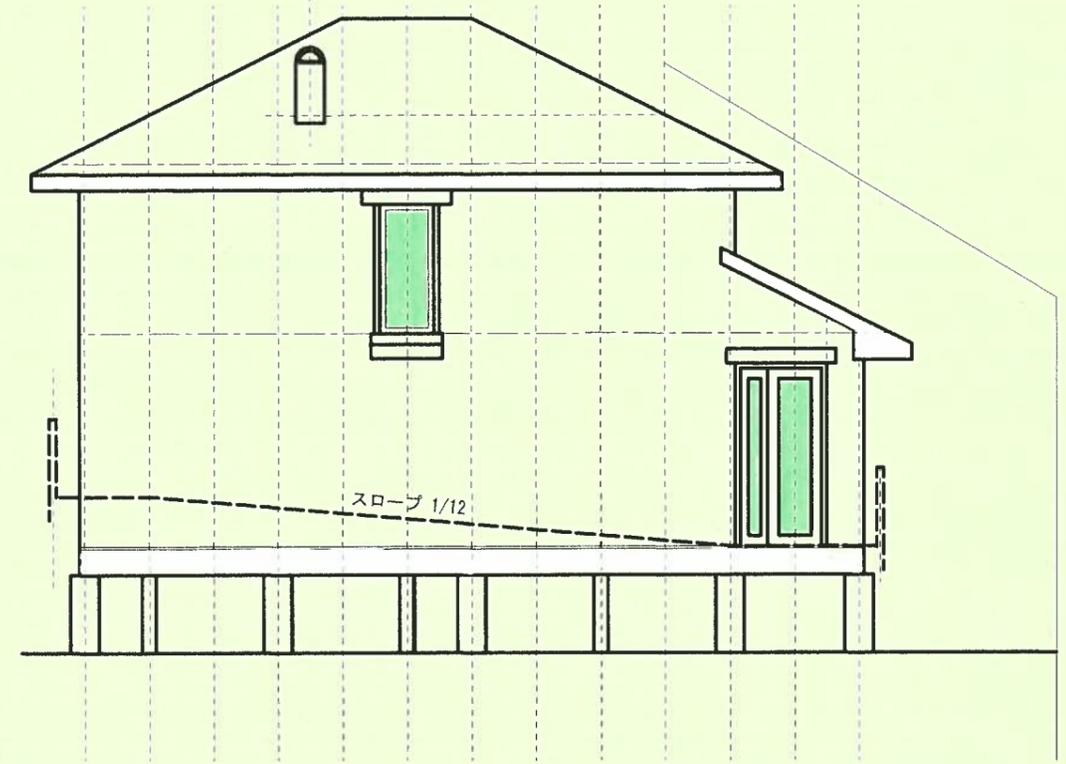
南立面図 1/100



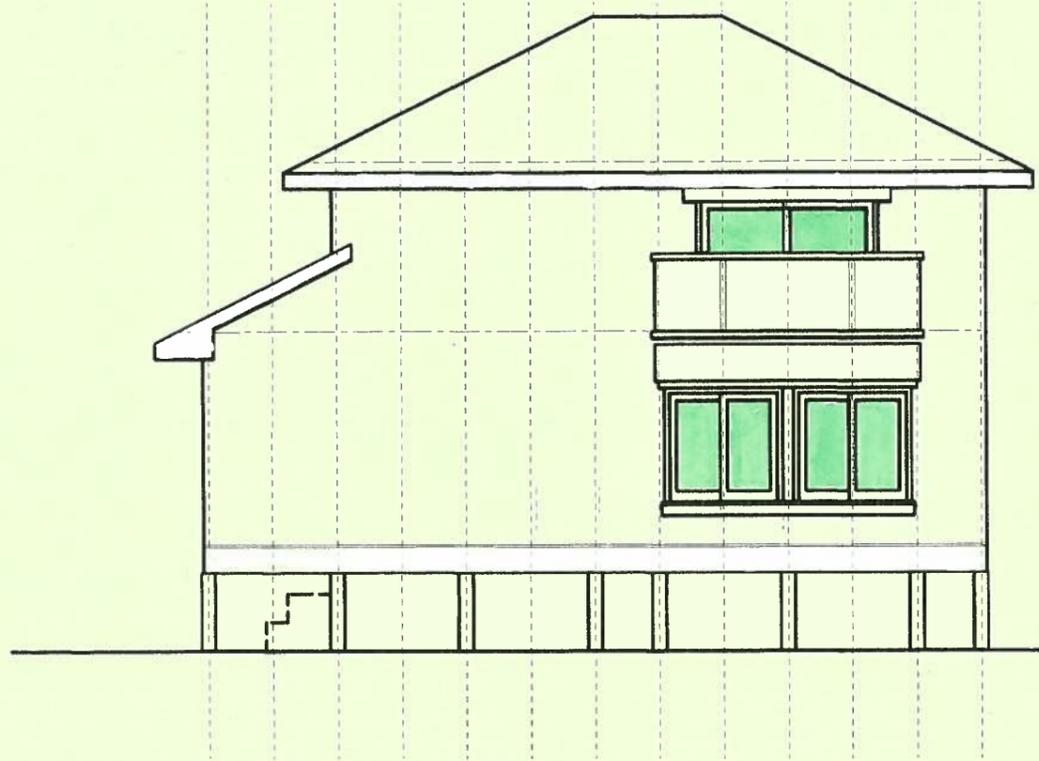
2階平面図 1/100



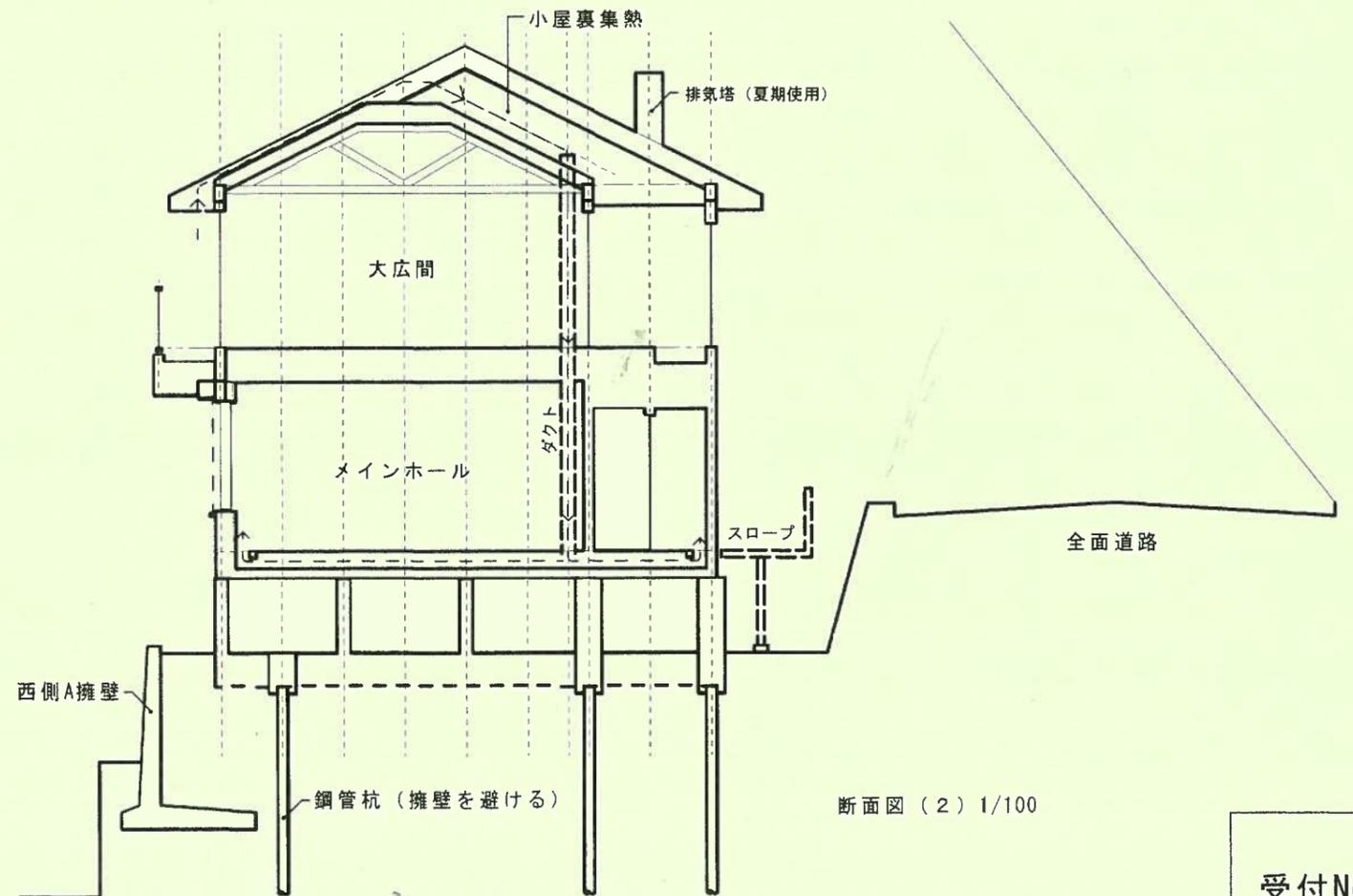
断面図 (1) 1/100



東立面図 (道路より) 1/100



西立面図 1/100



断面図 (2) 1/100